

經濟論叢

第 171 卷 第 4 号

製品の品質と消費者の選好の共進化……………	依 田 高 典	1
管理会計におけるエイジェンシー理論の 適用と展開 (2)……………	篠 田 朝 也	19
共同石油グループの展開……………	山 岡 暁	40
草創期の韓国財閥……………	山 根 眞 一	61
注記事項の有用性に関する 実証研究の意義と到達点……………	田 中 伸	79

平成15年 4 月

京 都 大 学 經 濟 學 會

京都大学経済学会規則（抜萃）

目的及び事業

- 第3条 本会は、経済学・経営学に関する研究・教育の振興と、その成果の普及を図り、京都大学経済学部発展に寄与することを目的とする。
- 第4条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。
1. 機関誌「経済論叢」を発行すること。「経済論叢」は毎月1回発行すること。ただし、臨時特別号を発行することがある。
 2. 「経済学研究叢書」を発行すること。
 3. 学術研究会を開催すること。
 4. 公開講演会を開催すること。
 5. その他本会の目的を達成するために必要な事業。

構 成

- 第5条 本会は、次の会員をもって組織する。
1. 正会員
(一) 京都大学経済学部教授、助教授、講師、助手及び同学部出身者。
(二) 京都大学大学院経済学研究科学生及び同研究科出身者。
(三) 評議員会にてとくに認められたもの。
 2. 学生会員 京都大学経済学部学生。
 3. 賛助会員 本会の事業を賛助するもの。
- 第6条 前条のほか所定の会費を納めて「経済論叢」の配布を受ける個人及び団体は購読会員とする。
- 第7条 特別の場合に限り、前2条に定められた会員以外のものにも会員に準ずる取扱いをすることができる。
- 第8条 会員には、「経済論叢」を配布する。ただし、臨時特別号はこの限りでない。

会 計

- 第10条 会員は、次の会費を納めなければならない。
- | | | | |
|----------|--------------|---------|------------|
| 1. 正 会 員 | 年額 10,000円 | 2. 学生会員 | 年額 10,000円 |
| 3. 賛助会員 | 年額 10,000円以上 | 4. 購読会員 | 年額 10,000円 |

— 既 刊 目 次 —

第171巻 第3号

近藤文男教授記念號

献 辞	下 谷 政 弘
ブランド概念の拡張	木 下 明 浩
東南アジアにおけるマルチドメスティック マーケティングの分析視角（試論）	太 田 真 治
マーケティング・チャネルにおける 「統御（governance）」のメカニズム	崔 容 熏
顧客組織の導入とマーケティング組織の再編	藤 岡 章 子
日本企業における 「企業ブランド重視のブランド体系」	安 賢 貞
成立期マーケティング学説における 「マーケティング・コンセプト」	若 林 靖 永
流通機能表の系譜と情報流通	岡 本 哲 弥

近藤文男 教授 略歴・著作目録

執筆者紹介 (掲載順)

依田高典	京都大学大学院経済学研究科助教授
篠田朝也	京都大学大学院経済学研究科学生
山岡暁	京都大学大学院経済学研究科学生
山根真一	京都大学大学院経済学研究科学生
田中伸	京都大学大学院経済学研究科学生

会員各位へ 会費は下記あて御納入下さるようお願いいたします。

- 会費納入先 京都市左京区吉田本町 京都大学経済学部内
京都大学経済学会
振替口座01090-6-17219番
 - 会費年額 10,000円 (前納)
 - 会員各位の現住所、氏名、卒業年次、就職先を学会まで御通知下さい。
- ※ 会員外の雑誌購入は有斐閣へお申込み下さい。

平成15年3月25日印刷
平成15年4月1日発行

編集兼
発行人

京都大学経済学会

印刷所

内外印刷株式会社
京都市南区吉祥院池田南町13

発行所

京都大学経済学会
606-8501 京都市左京区吉田本町
振替口座01090-6-17219番

発売所

株式会社 有斐閣
101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17
京都支店 606-8225 左京区田中門前町44

CONTENTS

- On the Coevolution of the Product Quality
and the Consumer Preference *Takanori IDA*
- The Review of Agency Theory
in Management Accounting :
An Extension to Multi-Task Situations (2) *Tomonari SHINODA*
- The Developing Process of
Kyodo Oil Company Group *Akira YAMAOKA*
- The Birth of a Korean Chaebol
—A Case Study of the LG Group— *Shinichi YAMANE*
- The Significance and Attainment of the
Research about the Footnote Information *Shin TANAKA*

Published
by
KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI
(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)